

家族で学ぶ「子どもの脳・科学」

日時

平成29年8月22日（火）
15:00～17:10（開場 14:30～）

会場

けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)
〒619-0225京都市木津川市木津川台9丁目6番地・相楽郡精華町精華台7丁目5番地 1
※詳細は裏面の地図をご覧ください。

定員

100名（入場料無料・Web事前お申し込み要）
お申込みWeb：<https://slownet.ne.jp/enquete/question/kick0822>
お問い合わせE-mail：kick.info@nippon-tele.net



<プログラム>

開会挨拶

15:00～15:10 日本テレネット株式会社

基調講演

15:10～16:10

「抗疲労・健康力から育む思春期の高次脳機能」

理化学研究所チームリーダー・脳科学者 水野 敬 氏

夏休みも残りわずか、もうすぐ新学期。夏バテの影響ということだけではなく、疲れがたまり続けている子どもは近年、増加傾向にあります。慢性疲労は、学習意欲を低下させ、思春期に著しく発達する脳の機能に悪影響を及ぼすことが私たちの研究から明らかになってきました。睡眠習慣の改善や家族の関わり方により、子ども達の疲労を和らげることができます。本講演では、慢性疲労を克服し、健康力を高め、脳をしっかり育てるための新学期に向けた生活習慣の改善ポイント、および抗疲労に資する環境・空間について紹介させていただきます。



プロジェクト概要

16:10～16:30 京都府商工労働観光部

研究報告

16:30～17:00

「ものづくりを教えるということ・学ぶということ」

京都教育大学 非常勤講師 西川 光二 氏

KICKでの子ども向け体験教室の成果報告と、「ものづくり」の中に見えてくる「探究的な学び」の本質についてお話しします。
「探究的な学び」は、最近話題になっている「アクティブラーニング」の一つで、これからの時代を生きていくために求められている能力の育成に繋がります。



閉会

17:00～17:10

主催・お問い合わせ：日本テレネット株式会社

E-mail：kick.info@nippon-tele.net Web：<https://slownet.ne.jp/enquete/question/kick0822>

講師プロフィール

理化学研究所チームリーダー・脳科学者 水野 敬 氏

国立研究開発法人理化学研究所 健康生き活き羅針盤リサーチコンプレックス推進プログラム融合研究推進グループ 健康計測解析チーム チームリーダー。主な研究テーマは、子どもの疲労、学習意欲と脳機能発達に関する調査研究・脳科学研究など。2013年日本小児神経学会優秀論文賞、理研研究奨励賞、2014年小児医学研究振興財団日本イーライリリーアワード、2015年大阪市立大学医学部長賞、2016年日本小児神経学会学術集会優秀English Session賞など、受賞歴多数。ユニークな研究でメディアにも度々取り上げられている。

京都教育大学 非常勤講師 西川 光二 氏

京都教育大学大学院 学校教育専攻学校教育専修修了。学校心理士。京都府宇治市内中学校で理科・数学教諭として勤務（2017年3月まで）。在職中は「探究的な理科の学習」について研究し、2004年より10年間、科学技術振興機構のSPP（Science Partnership Program）事業指定を受け、京都教育大学理学科と連携教育に取り組む。2010年第57回全国中学校理科教育研究会 京都大会 京都府代表。2017年4月から現職。5月からKICKで開催されている「『Robi』ロボ工作教室」の監修・指導も担当。

アクセス MAP



<公共交通機関の御案内>

- ◆京都から
「京都駅」→近鉄京都線「新祝園駅」→奈良交通バス※1（所要約50分）
 - ◆大阪から
「京橋駅」→JR学研都市線「祝園駅」→奈良交通バス※1（所要約70分）
「本町駅」→中央線・近鉄けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘駅」→奈良交通バス※2（所要約60分）
「難波駅」→近鉄奈良線「生駒駅」→けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘駅」→奈良交通バス※2（所要約60分）
「関西国際空港」→空港リムジンバス「けいはんなプラザ」下車→奈良交通バス※2（所要約90分）
- ※1 奈良交通バス「36」「37」「56」号系統で「公園東通り」下車
※2 奈良交通バス「56」号系統で「公園東通り」下車